

# 認知症の人をみんなで支えよう

「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指した本市の取組を紹介します。

## ● 認知症カフェ

認知症の人やその家族、認知症に関心がある人など誰もが気軽に参加して、交流する場所です。

### 市内の認知症カフェ

名称	所在地	開催日	開催時間	利用料金	問合せ先
いずみの・カフェ	泉町下岳4350	第4月曜日	13:00～15:00	100円	67-2888
喫茶やまびこ	上日置町2345	未定	10:00～12:00	100円	30-8071 (第2地域包括支援センター)
シャラの木カフェ	鏡町鏡村1103-1	第3日曜日	10:00～11:30	無料	52-5566
神苑カフェ	松江本町2-50	不定期	13:30～15:00	無料	32-5500
だんカフェ	鏡町鏡553-4	第4日曜日	15:00～16:00	100円	43-8007
めだかの学校	塩屋町4-13	第1水曜日	13:00～15:00	300円	51-4513

※開催状況は各認知症カフェに問い合わせください。

## ● 高齢者事前登録制度

家族などの希望により徘徊の心配がある高齢者を事前に登録することで、警察署や八代市などが情報を共有します。行方不明となった場合は、八代市徘徊 SOS ネットワークを活用し、早期発見・保護につなげます。

## ● 八代市徘徊 SOS ネットワーク

警察と連携して、市の防災アプリや登録制メールを活用し、認知症などで行方不明となった高齢者の早期発見、保護につなげるためのシステムです。

SOS ネットワーク協力者として協力できる人が、事前に防災アプリなどに登録しておき、行方不明高齢者の情報を受信したときに、行方不明者の早期発見・保護に協力します。

◆ 市の防災アプリや登録制メールの登録にご協力ください  
登録時に、「行政情報」を選択すると、行方不明高齢者の情報が配信されます。

○ 防災アプリ「@ Info Canal (アットインフォカナル)」の登録方法  
アプリのインストールをしてください。

【Android】



【iPhone】



## ○ 登録制メールの登録方法

QRコードを読み取るか、アドレスを直接入力し空メールを送信してください。



メールアドレス

bousai.yatsushiro-city@raiden2.ktaiwork.jp

# 高齢者虐待は早期発見 早期対応が重要です

## 5つの虐待

- ① 身体的虐待  
(たたく、つねるなどの暴行を加えるなど)
- ② 介護・世話の放棄・放任  
(オムツ交換をしない、食事を与えないなど)
- ③ 心理的虐待 (著しい暴言、拒否的な態度など)
- ④ 性的虐待 (わいせつな行為をするなど)
- ⑤ 経済的虐待  
(本人の同意なしに年金や預金を使用するなど)

## ◆ 高齢者虐待のサインの例

- 身体に不自然な傷やアザがある
- 高齢者から「家にいたくない」との訴えがある
- 髪や爪が伸びていて、汚れている
- 高齢者への家族の接し方が乱暴だと感じる
- 部屋の中に衣類やおむつ、ごみなどが散乱している
- 必要な治療、サービスを受けていない様子がある
- 家の中から怒っているような声が聞こえる
- 高齢者本人から「年金を取り上げられた」という訴えがある

### 【高齢者虐待防止に関する講演会】

と き：10月21日(金)午後2時～

ところ：市役所本庁多目的ホール

申込先：高齢者支援課 33-4436

申込期限：10月19日(水)まで

### 【市民後見人養成研修】

と き：10月～令和5年3月(講義約6日間+業務同行など)

申込先：社会福祉協議会 62-8228

申込期限：9月16日(金)まで

## 認知症・高齢者虐待 に関する相談

相談者の秘密は守られます。

安心してご相談ください。

・ 高齢者支援課 ☎ 33-4436

・ 八代市地域包括支援センター

名称(担当エリア)	電話番号
八代市第1地域包括支援センター ふるざと(鏡・東陽・泉)	53-2601
八代市第2地域包括支援センター やまびこ(太田郷・昭和・龍峯・千丁)	30-8071
八代市第3地域包括支援センター だいち(松高・八千把)	45-5568
八代市第4地域包括支援センター しおかぜ(代陽・八代・麦島・郡築)	37-3337
八代市第5地域包括支援センター くまがわ(植柳・高田・金剛・宮地)	35-1111
八代市第6地域包括支援センター おれんじ(日奈久・二見・坂本)	38-3373

問合せ 高齢者支援課 ☎ 33-4436